

# 16 水とみどりのある砂防事業



紀和町の湯ノ口地区は、水と緑に恵まれた山間の湯治場であるが、谷の出口にあたるため大雨の際には洪水となり、溪岸を浸食して大量の土砂を流下させるだけでなく、背後地の温泉場をも危険にさらしていた。

このため、砂防事業を実施することになり、素材に地域の自然石を利用したほか、護岸へのサツキの植栽を行うなど、水とみどりのある砂防事業としての整備を行った。また、階段を設置することで親水機能を高めた。

事業の完成後は、荒廃した溪流を回復させ、治水の安全性を確保できたばかりでなく、都会では味わうことのできない水とのふれあいを体験することができ、町民や年間一〇万人を超える来訪者の憩いの場として好評を博している。

## DATA・BOARD 16



- ①三重県南牟婁郡紀和町湯ノ口
- ②延長：150m，幅員：80m
- ④天然石、サツキの植栽
- ⑤湯ノ口温泉まつり